

科目名		病理専門医養成講座Ⅱ	
科目責任者	中山 敏 幸	(第2病理学 教授)	
担当者	新 野 大 介	(第2病理学 准教授)	
開講時期:	1～4年次	単位数:	2 単位
		時間数:	90分× 15 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>病理組織学を基本に、組織形態や細胞形態から疾患を理解する。特に、疾患の診断・鑑別に有用な組織所見を全身臓器において理解する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 全身臓器の正常組織・細胞の構造を理解し、概説できる。</li> <li>2) 全身の各臓器毎に疾患の組織・細胞変化を理解し、概説できる。</li> <li>3) 各臓器におけるがん取扱い規約に準じた報告書作成方法を理解し、概要を説明できる。</li> <li>4) 手術標本の切り出し方法および標本作製方法を理解し、概要を説明できる。</li> <li>5) 術中迅速診断時の標本処理法を理解し、概要を説明できる。</li> <li>6) 生検組織における標本の作製法および染色法を理解し、概説できる。</li> <li>7) 細胞診断における標本の作製法および染色法を理解し、概説できる。</li> <li>8) 病理解剖法およびその後の標本作製法について理解し、概要を説明できる。</li> <li>9) 臨床病理カンファランス(CPC)を行い、臨床との検討方法を理解し、概要を説明できる。</li> <li>10) 特殊染色法を理解し、概説できる。</li> <li>11) 免疫組織化学染色法を理解し、概説できる。</li> <li>12) 分子病理診断法(FISH法、PCR法、遺伝子解析等)について理解し、概説できる。</li> </ol>			
● 評価方法	検討会での討論(40%)・発表(20%)・レポート(40%)等で総合評価する。		
● 参考文献	講義の中で必要に応じ紹介する。		